

ジュニアボランティアとは、小塩江コミュニティセンターが小塩江中学校へボランティアの募集をし、希望した中学生が年間を通して地域ボランティアに取り組む団体です。自らの希望にもかかわらず、毎年多くの生徒が参加していると聞いています。今年度も小塩江小学校運動会において大活躍でした。

毎年、係の仕事を中心に手伝ってもらっていますが、今年の運動会ではさらに進化した姿が見えました。

まずは入場行進時の手拍子です。私自身、運動会の入場行進での手拍子は初めての経験で、こんなにも盛り上がり、子どもたちも意気揚々と行進している姿が見られ、ありがたいと思いました。きっと事前の打ち合わせなどなく、自然にでてきた拍手なのでしょうね。

次にダンスです。2回目にジュニアボランティアの皆さんに参加してもらいました。初めて踊ったとは思えないキレのある動きにびっくり！なによりも全員が参加してくれたことにうれしく思いました。

最後に中学生の競技です。ボールがのせてある一輪車を押しながら、途中にある参加賞を拾い、ゴールする流れです。ボランティアの皆さんはただでは終わりません。コースをショートカットして会場を盛り上げたり、スタート直後にテントにいる小学生全員とハイタッチしてから競技を始めたりと自分たちが考えた方法にアレンジして盛り上げてくれました。

小塩江小の皆さんには、こんな頼りがいのある先輩方の背中を追っかけて、挑戦してほしいです。

今年度のテーマ 「挑戦」

～挑戦の分かれ道～

